

日本的な花です。

< 植物名 >

ミヤコワスレ

紫

水やり

土の表面が乾いたらたっぷりと水やりをする。

置き場所

日向を好むが、夏は強い日差しを避けて半日陰で管理する。

用土肥料

植え付ける前に元肥を施しておき、花後に追肥する。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

株分け、挿し芽

冬越し

特記事項なし。

使い方 鉢植え、花壇、切花

学名 Aster savatieri

英名

属名 シオン

科名 キク

性状(分類) 多年草

原産地 日本

花の色 紫

開花期 初夏

購入時期

草丈 20 ~ 50 cm

ID 782

季節 夏

JFコード 14255



冬越しと置き場所

日向を好むが、夏は強い日差しを避けて半日陰で管理する。水はけのよい土壌が適している。

その他の解説

植え付ける前に元肥を施しておき、花後に追肥する。冬の乾燥を嫌うため、水ごけなどを土の表面に敷くとよい。

特徴1

その名の通り、「都を忘れてしまうほど美しい」と歌われた花。土の表面が乾いたらたっぷりと水やりをする。

特徴2

日本(本州から九州)に自生するミヤマヨメナの園芸品種。「都を忘れてしまうほど美しい」と歌われたことから、ミヤコワスレと呼ばれるようになった。花色は紫のほかに白やピンクがある。奥ゆかしい印象の日本的な花。